

区西南部・西部ブロック

立候補者一覧



氏名 松田 直也

年齢 38

所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部

勤務先名称 世田谷リハビリテーション病院

立候補の趣旨

私はこれまでの代議員活動を経て、引き続き協会員として発信、活動させて頂きたく、立候補します。

特に力を注ぎたいことは、臨床教育における労務管理です。

現在、卒後教育の在り方や臨床実習指導者における業務時間、指導内容には、多くの課題があると考えています。

都内の医療機関においては離職率や労務管理が話題となる中、臨床教育と向き合うことがどうあるべきか、考え、発信させて頂きたいです。よろしく申し上げます。



氏名 叶 勇起

年齢 34

所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部

勤務先名称 原宿リハビリテーション病院

立候補の趣旨

この度東京都理学療法士協会代議員に立候補させて頂きました叶勇起と申します。

私は福岡県の回復期リハビリテーション病棟を4年経験した後、区西南区・西部に属する回復期リハビリテーション病院にて働き9年経過しました。当院は300床を有する回復期リハビリテーション病棟でありましてスタッフも300名強が在籍しております。

当院は区西南部だけではなく東京、また関東近郊からたくさんの患者様を紹介して頂いており、日々良質なリハビリテーションを提供する為に様々な研鑽を積んでいます。

また回復期リハビリテーション病棟だけではなく、外来・通所・訪問リハビリといった生活期リハビリも展開しており、地域に根付いたリハビリテーション提供を目指しています。

生活期でリハビリを行っている、特に地域との密接な関係の重要性を感じます。

“リハビリテーション” 理学療法士 “といったワードはここ10年で世間の身近なものになったものどうしても

「リハビリは病気になったら受けるもの、怪我をしたら受けるもの」とリハビリテーションに対する敷居はまだ高い印象を受けます。

今後迎える高齢化社会に対し健康寿命の延長のためフレイル予防を目的とした、予防リハビリテーションの更なる展開は必須の課題と認識しています。

診療報酬の枠組みだけではなく、理学療法士の地域における立ち位置や役割を明確にし、地域にリハビリの有益性や可能性を発信する事が重要と感じています。

協会活動を通しリハビリテーションの敷居を下げ、気軽に相談できる環境や体制作りを実施したいと思います。

理学療法士の担う社会的責務は大変大きいものがあると考えており、またニーズも多くあると感じています。

微力ではありますが、東京都理学療法士協会へ何か力になりたく、この度代議員へ立候補させて頂きました。宜しくお願い致します。



氏名 細井 雄一郎

年齢 35

所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部

勤務先名称 慶應義塾大学

立候補の趣旨

このたび、東京都理学療法士協会代議員に立候補させていただきます、慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室の細井雄一郎と申します。

これまで私は愛知県の回復期病棟でリハビリテーション業務に従事し、2023年より東京都理学療法士協会へ異動して参りました。愛知県理学療法士協会に在籍中は、士会活動として研究局研究者育成開発部に所属し、県内の若手理学療法士に向けた研究活動推進事業に携わっておりました。

近年、指定規則の改正や診療報酬の改定など、理学療法士を取り巻く環境は変化し続けており、社会の中での理学療法士としての立ち位置を安定させるためには、専門職としてのエビデンスの構築や地域社会への発信・連携など多岐にわたる成果が求められていると感じております。

そこで、これまでの経験を活かし、微力ではございますが、東京都理学療法士協会の運営ならびに発展に貢献させていただきたいと思い、代議員に立候補いたしました。東京都理学療法士協会の会員一人一人の多様なニーズを理解し、さらなる発展と多岐にわたる成果を示せるよう、尽力させていただきますたく存じます。

何卒よろしくお願い申し上げます。



氏名 渡辺 重人

年齢 40

所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部

勤務先名称 世田谷リハビリテーション病院

立候補の趣旨

平成28年度から東京都理学療法士協会代議員を務めさせていただいております。引き続き代議員に立候補いたします。

これまで地域活性局 区西南部・区西部ブロック部の部員として東京都理学療法士協会の活動に携わってきました。現在は世田谷区支部の活動に関わる機会もいただき、地域の活動にも取り組んでいます。近年は理学療法士の活動の場が広がり、様々な領域で活躍ができる機会が増え、理学療法士に求められる能力も多岐に渡り、高い専門性と同時に広い視野が必要になってきていると感じています。また、多くの病院や施設では新卒・若手理学療法士の教育が大きな課題となっているのではと考えています。

協会が開催する研修会や活動に参加することは、大変有意義な教育の場所と感じています。若手理学療法士や新しい分野へ挑戦する理学療法士が率先して参加してくる研修会や協会活動を企画・運営していくことは、東京都全体の理学療法士の質を向上させるために必要なことだと考えます。東京都理学療法士協会の活動がそのような場になるよう、代議員として協会活動に関わっていきたいと考えています。

さらに、昨今の著しい社会の変化に対応した協会活動が求められていると考えます。会員が日々の臨床業務の中で感じていること、理学療法士として感じていることを執行部へしっかりと伝えられるよう、代議員としての役割を果たしていきたいと思えます。協会活動が都民の医療・保健・福祉の増進に寄与するために、その時々にも適なかたちで協会運営がなされるよう、代議員として取り組みたいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。



氏名 森山 広樹
年齢 47
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 河北リハビリテーション病院

立候補の趣旨

これまでも代議員、杉並区支部の一員として活動させて頂きました。勤務先の業務だけでなく、地域でのフレイル予防活動にも継続的に参加しており、地域での理学療法士のニーズを強く感じております。拡大する職域の中で代議員という立場を生かして職能団体である協会活動をしっかりと支えていく必要を感じおり引き続き立候補することにしました。よろしくお祈いします。



氏名 石毛 崇
年齢 44
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 河北総合病院

立候補の趣旨

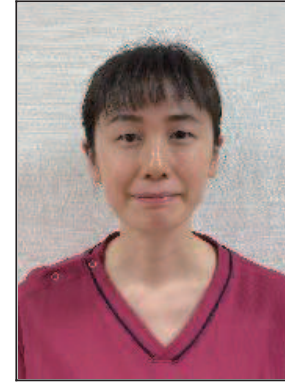
都士会での書記部。
杉並区では地域活動、パラスポーツサポート、防災、学会など様々な活動に関わってきました。引き続き頑張ります。



氏名 澤本 陽平
年齢 36
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 河北リハビリテーション病院

立候補の趣旨

河北リハビリテーション病院の澤本陽平と申します。
私はこれまで2期に渡り代議員として活動をさせていただきました。
今期も継続して病院内およびブロック内の代表として、各会員の意見をもとに情報発信していけるように努めていきたいと思っております。
東京都理学療法士協会の活動を多くの人にいかにも知ってもらおうか、また各会員が活動に参加できる環境作りが課題と思っております。
ぜひご支援いただければと思っております。よろしくお願いたします。



氏名 本橋 佳那
年齢 35
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 世田谷リハビリテーション病院

立候補の趣旨

2期目の代議員に立候補いたしました。
臨床や後輩指導で感じていることや若い世代の多い職場で後輩の意見を聞きながら、東京都理学療法士協会へ意見を届ける役目を果たしてまいりたいと思っております。
前年度で代議員の役割など学ばせていただいたことを次年度に生かしていきたいと思っております。
よろしくお願致します。



氏名 矢野 翔平
年齢 38歳
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 救世軍ブース記念病院

立候補の趣旨

我が国における理学療法士の役割は、ますますその重要性を増しています。多様化するニーズに対応するためには、専門職としての質の向上が欠かせない課題と言えます。日本理学療法士協会は2022年度から、新たな生涯学習制度の運用を開始し、研修期間の延長やe-learningの活用など、様々な取り組みを進めています。しかしながら、理学療法士を養成・育成する教育機関や、病院での教育内容の質にはばらつきが存在します。地域で活動する理学療法士として、現場の実情を反映させ、養成・育成システムの改善に向けた貢献を目指します。



氏名 田村 龍太郎
年齢 48
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 三宿病院

立候補の趣旨

都土会活動、ブロック活動に参加させて頂き、後進の育成に努めて行きたいです。



氏名 栗田 慎也
 年齢 37
 所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
 勤務先名称 東京都立大久保病院



氏名 波多野 陽子
 年齢 42
 所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
 勤務先名称 河北リハビリテーション病院

立候補の趣旨

2009年～現在	東京都理学療法士協会	学術局 新人教育部
2015年～2021年8月	東京都理学療法士協会	大田区支部
2015年～2017年	東京都理学療法士協会	区中央部・区南部・島しょ
ブロック世話人		
2017年～現在	東京都理学療法士協会	代議員
2017年～2021年9月	東京都理学療法士協会	公開講座準備委員会
2018年～2019年8月	日本理学療法士協会	代議員(補欠第一位)
2019年8月～現在	日本理学療法士協会	代議員
2021年7月～現在	日本支援工理学療法学会	評議員

私は、公益社団法人東京都理学療法士協会代議員への立候補をさせていただきました栗田慎也です。現在までの理学療法士協会の活動は上記のように区支部活動から都士会、日本理学療法士協会の代議員などの活動に携わらせていただきました。東京都理学療法士協会の代議員の任期中は全ての代議員総会に参加しており、近年の代議員総会や理事との意見交換会では声を積極的にあげています。その理由は1つです。以前は「東京都理学療法士協会に所属感をもって参加しましょう。したい」と思っていました。しかし、今はどうでしょうか？会員に十分な説明がつかないこと、理事の今後を見据えた行動や誰に対するの東京都理学療法士協会なのが見えなくなっていると思います。その結果、会員離れ(会員の気持ちや協会の退会など)が進んでいると思います。まずは会員を大切に、真摯な対応をしていただける東京都理学療法士協会になっていただきたい。そのために、今までも東京都理学療法士協会の行動などに関して、代議員総会だけでなく、ブロック世話人や事務局などを通じてその都度、意見や質問をさせていただいておりますが、まだまだ課題は多いと思います。今後も代議員として、今までと同様に代議員総会に参加し、皆様からの声を伝え続けます。そして、少しでも良い東京都理学療法士協会に戻っていただきたい。1人の活動では限界がありますが、代議員総会などでの今までの発言に耳を傾けてくれる代議員や会員とともに声を上げていきたいと考え、代議員に立候補させていただきました。以上が、私の代議員立候補の趣意説明となります。よろしくお願いたします。

立候補の趣旨

リハビリ業務と並行し、部内教育、臨床実習指導に携わってきました。当院では、2018年度より指導者に一任していた臨床実習教育から教育の在り方を見直し、部内で共通した指導、指導体制へと再構築をしています。そんな中で、2020年度より指定規則改定もあり、当院の中だけでなく、理学療法分野において臨床実習の在り方が整備されることになりました。臨床実習指導者は臨床実習指導者講習会の受講が義務付けられました。私自身も臨床実習指導者講習会中央講習会に参加させていただきました。その後、臨床実習指導者講習会のファシリテーターも定期的に担わせていただいています。今後、ますます臨床実習指導は変化し、より良いものへと再構築されていくと思います。また、生涯学習システムも改定され、登録理学療法士も導入されました。私自身も認定理学療法士(脳卒中、運動器、臨床教育)を取得していますが、卒後教育も変化のときでもあると思います。自身の研鑽、後進の育成と東京理学療法士協会という構成規制の高い組織の中で、より良い形となるように寄与したいと考えています。



氏名 福井 奨悟
年齢 38
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 慶應義塾大学病院

立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会代議員選挙に立候補させていただきます。

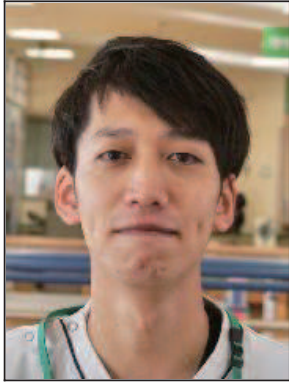
私は2019年より代議員を務め、2024年9月に開催される第42回東京都理学療法学会の準備委員としても活動しております。
都民の健康増進、理学療法士の地位向上、リハビリテーションの質の向上のため、努力していきたいと思っております。よろしくご依頼致します。



氏名 野口 隆太郎
年齢 42
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 初台リハビリテーション病院

立候補の趣旨

現在、東京都理学療法士協会の代議員および区西南部・区西部ブロックの代議員代表を務めさせていただいております。
地域での理学療法の繋がり、卒前卒後の理学療法教育、そして都民に対しての有益な理学療法の提供には、理事会へ都内全理学療法士の声を届け、お互いに連携を取っていく必要があります。代議員を継続させていただき、皆様の声を理事会へ届けたいと考えております。



氏名 古西 幸夫
年齢 32
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 初台リハビリテーション病院

立候補の趣旨

2014年に理学療法士としての免許を取得し、その後も病院での勤務や義足ユーザーへのランニングクリニックなどを通じて、地域の健康への貢献に努めてきました。他県での経験を積んだ後、現在は東京都の回復期リハビリテーション病院に従事しております。

東京都理学療法士協会代議員への立候補に際し、私は以下の主旨を掲げます。

理学療法士としての経験を積み重ねる中で、理学療法士協会による資格や職場の維持、そしてスキルアップへの支援には大変感謝しています。これまでの成長は、協会の方針や支援のおかげであり、その恩返しをしたいと強く考えています。協会の発展と理学療法士の地位向上に貢献することが、私の使命だと感じています。

特に、人数の多い若手協会の意見や悩みに耳を傾け、それを反映させることが重要だと考えています。若手協会員は、今後のスキルアップや職域の維持など、多くの悩みを抱えています。その声を真摯に受け止め、協会の活動や支援の改善に努めることが責務であると考えています。

皆様のご支援と協力を得て、東京都理学療法士協会の発展と、理学療法士の地位向上に全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



氏名 今井 覚志
年齢 49
所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
勤務先名称 慶應義塾大学病院

立候補の趣旨

代議員の仕事は、総会に参加して、議決することですが、止むを得ず出席できない時もあります。その場合は、委任状を提出しますが、この委任状はすべての議案に「賛成」を意味しています。委任状は、ひとつひとつの議案に対して、賛成か反対を明記できるようにすれば良いと思っています。

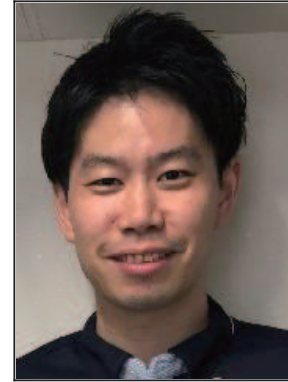
代議員の活動を通じて、頑張っている会員、協会、そして都民に貢献できれば嬉しく思います。



氏名 大和 諭志
 年齢 36
 所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
 勤務先名称 株式会社ハイメディック

立候補の趣旨

私は理学療法士としての経験や現職での知見を活かして、介護現場での理学療法の発展に寄与したいと考えています。協会の運営に携わり、公益性の高い団体としてさらなる成長を目指します。また、地域包括にも力を入れ、地域の理学療法士と連携し、住民の健康と福祉に寄与することを目指します。2021年からは産業理学療法研究会の総務委員を務めており、産業分野においても理学療法士の役割を拡大し、労働者の健康と職場環境の改善に貢献したいと考えています。



氏名 馬袋 良悟
 年齢 34
 所属ブロック 区西南部・区西部ブロック部
 勤務先名称 初台リハビリテーション病院

立候補の趣旨

前回も代議員を務めた経験を踏まえ、今回再び東京都理学療法士協会の代議員に立候補する際の趣旨を以下に示します。

- ・協会の代議員として、理学療法士としての専門的な知識と経験を積極的に生かし、協会内での意義ある提言と方針の策定に寄与します。
- ・協会員の声を代弁し、彼らのニーズや関心事に敏感に対応し、協会がメンバーにとって真に有益な組織となるよう尽力します。
- ・若手理学療法士の育成を促進し、彼らの成長をサポートするためのプログラムや機会を提供します。
- ・他の医療関連組織や地域社会との連携を強化し、理学療法士の存在を広く認知させるための取り組みを展開します。

これらの趣旨を通じて、協会の発展と理学療法士たちのサポートに向けて積極的に取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

区西北部ブロック

立候補者一覧



氏名 岡崎 俊秀

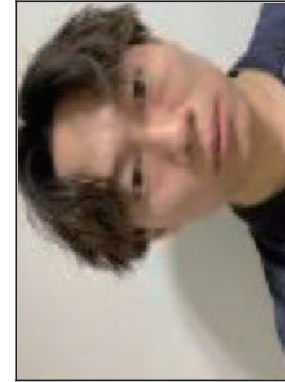
年齢 41

所属ブロック 区西北部ブロック部

勤務先名称 練馬高野台病院

立候補の趣旨

東京都理学療法士協会の活動に携わり約10年が経過しました。私は主に支部での地域リハビリテーションを中心に活動してきました。練馬区の職員や地域包括支援センター職員、社会医福祉法人の職員など顔が見える関係を築くことができ、地域のニーズに即した活動をともに実施しています。今後も地域リハビリテーションを推進していくとともに、東京都理学療法士協会と情報共有等しながら、協会の目的の一つである。都民の医療・保険・福祉の増進に寄与していきます。



氏名 松山 剛

年齢 34

所属ブロック 区西北部ブロック部

勤務先名称 練馬高野台病院

立候補の趣旨

私は現在、練馬区支部の事務局長として、地域活動に携わらせていただいております。活動の中で、理学療法士として地域へどのように関わっていけるかを考え、実際に様々な事業を実施していくことにやりがいを感じております。今後も引き続き代議員として、協会の運営に関わることで、理学療法士の活動の幅を広げていけたらと考えております。よろしくお願い致します。



氏名 渡邊 寿彦
年齢 36
所属ブロック 区西北部ブロック部
勤務先名称 ゆみの ゆみのハートクリ
ニック

立候補の趣旨

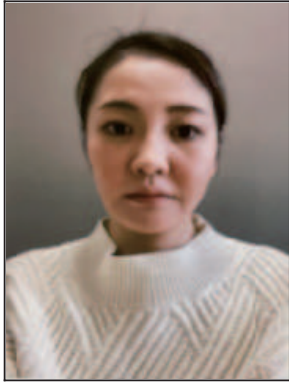
私はこれまで東京都理学療法士協会豊島区支部の支部長として様々な事業を推進する中で、たくさんのチャレンジを行うことが出来、たくさんの成長を得ることが出来ました。今後は、自身の経験を通じて、より次の世代にも新しいチャレンジする場のサポートをしたいと考え、立候補しました。



氏名 林 康太郎
年齢 50
所属ブロック 区西北部ブロック部
勤務先名称 長汐病院

立候補の趣旨

協会理事や運営側と一般会員の橋渡しとしての代議員の立場、役割の重要性を改めて感じています。今後も代議員として協会の発展と一般会員の満足度向上に役立てたらと思います。



氏名 片見 奈々子
年齢 34
所属ブロック 区西北部ブロック部
勤務先名称 東京都立大塚病院

立候補の趣旨

私は東京都理学療法士協会豊島区支部の一員として活動して参りました。昨年度からは、新たに子供向けの講座や産後女性のサポート活動に尽力して参りました。その中で、理学療法士の職域拡大や女性理学療法士ならではの活動の可能性を実感致しました。今後も、理学療法士の職域拡大と女性理学療法士の活躍の場を広げる一助を担っていきたいと考え、今回立候補致しました。



氏名 小林 和樹
年齢 37
所属ブロック 区西北部ブロック部
勤務先名称 竹川病院

立候補の趣旨

平成28年より代議員として活動させていただき、区西北部ブロック世話人、板橋区支部員として長く活動させていただいております。第42回東京都理学療法学会大会では広報局長として活動させていただきました。私は回復期リハビリテーション病院で15年勤める中で、若く熱意にあふれた理学療法士が臨床を通じて成長し、キャリアを積んでいくことを長くサポートしてまいりました。都内の理学療法士が各施設での臨床を通じて成長するだけではなく、最大の会員数を有する東京都理学療法士協会として、会員同士がもっと繋がり、ともに成長し、発展できるような活気あふれた協会となればと考えています。また、協会内ではエスカレーターマナーアップ推進委員会の副委員長を務めさせていただいています。この活動では、障がい者、企業、学校、社会など多くのつながりから理学療法士として新たな価値を創出、提案する活動を行ってきました。その経験を活かし、より良い協会を作る一助となればと考えています。東京都理学療法士協会の社会的発展と、会員とのつながりに寄与できるような代議員となればと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



氏名 ト部 吉文

年齢 44

所属ブロック 区西北部ブロック部

勤務先名称 大橋病院

立候補の趣旨

現在、区西北部ブロック部長をさせて頂いております、大橋病院のト部（ウラベ）と申します。少しでも会員の皆様にとって、よりよい東京都理学療法士協会になるよう代議員に立候補させて頂きます。宜しく願い致します。



氏名 高橋 勇貴

年齢 42

所属ブロック 区西北部ブロック部

勤務先名称 東京北医療センター

立候補の趣旨

私は、2016年より区西北部ブロック部代議員、2018年から4年間代議員代表として、東京都理学療法士協会の活動に携わってまいりました。その中で、より良い東京都理学療法士協会にすべく、代議員の1人として今後も活動していきたいと考えております。何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



氏名 遠藤 洋平

年齢 33

所属ブロック 区西北部ブロック部

勤務先名称 竹川病院

立候補の趣旨

2022年より2年間、代議員として活動してまいりました。

引き続き、東京都民の健康と福祉に貢献することを第一に、東京都理学療法士協会会員の皆様の、活動をサポート・後押しできるよう、尽力していく所存です。

微力ながら、一步一步精進してまいります。
宜しくお願い致します。



氏名 古庄 秀明

年齢 37

所属ブロック 区西北部ブロック部

勤務先名称 練馬光が丘病院

立候補の趣旨

私は、平成29年度より練馬区支部の事務局長を務め、微力ながら都民・区民の健康・福祉に貢献するため活動して参りました。また、平成30年度から当協会代議員を務めさせて頂き、会員の皆様の代表として総会での決議に参加して参りました。さらに、令和5年度からは区西北部ブロック部事務局長として、会員向けの事業の企画や運営にも携わっております。

支部での具体的な活動としましては、立ち上げのための事務手続きや広報活動から始まりました。支部設立以降は、区内小学校を訪問して学童期の心身機能の特徴やスポーツ障害予防等を中心とした講演会や体験授業を実施する「学校保健事業」に携わりました。また、区内最大級のイベントである「練馬まつり」において、当協会としてブースを出展し、健康チェックや介護予防の啓蒙活動を実施致しました。さらに、「練馬こぶしハーフマラソン」では参加するランナー向けに予防テーピングを提供する事業に参加し、ケガをすることなくマラソンが行える手助けを行いました。

ブロック部としましては、第42回東京都理学療法学会の企画・運営や2回のブロック研修会の企画・運営を行いました。会員の皆様に少しでも有意義な時間を過ごして頂けるように、ブロック部員とともに活動した時間は大変充実した貴重なものとなりました。今後も微力ではございますが、当協会の発展と都民・区民の健康・福祉に少しでも貢献していきたいと考え、代議員に立候補させて頂きました。よろしくお願い致します。



氏名 齋藤 弘樹

年齢 39

所属ブロック 区西北部ブロック部

勤務先名称 大橋病院

立候補の趣旨

部局・委員会や区西北部ブロックの一員として、これまで学術集会や研修会などの運営に携わってきました。支部活動としても、小学生から高齢者まで多くの地域住民の方に関わる活動をしてきました。これまでの経験を活かし、東京都理学療法士協会がより一層、都民の皆さんに貢献できる組織になれるように自分の出来ることを務めていきたいと思っております。また、活動している会員の皆様により活動しやすいように、そして多くの会員の皆様が組織活動に興味を持って参加できるように発信をしていきたいと思っております。



氏名 松岡 慎吾

年齢 43

所属ブロック 区西北部ブロック部

勤務先名称 東京北医療センター

立候補の趣旨

この度、令和5年度代議員選挙に立候補させていただくことになりました、東京北医療センターの松岡慎吾と申します。前回同様に代議員の一員となった場合は、当該ブロックでもある区西北部だけでなく、東京都全体における事業ならびに決算の承認や役員の選任、定款変更などの重要な事項を決議する総会に参加し、私の責任ある一票が東京都民の健康増進・医療全体に寄与に少しでも貢献できたらと考え、今回立候補させていただきます。



氏名 六鹿 健児

年齢 40

所属ブロック 区西北部ブロック部

勤務先名称 東京北医療センター

立候補の趣旨

都内の急性期病院で10年以上勤務しています。
理学療法士の発展のために、現場と協会をうまく繋げて
いきたいと思います。

区中央部区南部島しょ部ブロック

立候補者一覧



氏名 鈴木 正則

年齢 55

所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部

勤務先名称 東京衛生学園専門学校

立候補の趣旨

理学療法士の資格を有してから今日までの約三十年、都士会員として本会に所属しております。また、8年前より本会組織の財務部部长などの役員として、種々事業を担当してまいります。

私自身が本会の会員になった当時は直接総会であり、その総会に参加することで本会の運営動向を理解しながら、種々の事業のお手伝いをして参りました。昨今、本会の会員数は年々増加し、それに伴い代議員制度を採用する運びとなったわけですが、私自身が本会に入会した当時の想いと同等に、今なお自らの想いあるいは周囲の会員の声を本会の運営に届けることへの必要性、そして自らが代議員となって総会等の議決に関わることの重要性を感じております。

小生の場合、本会の役員としての職務を全うする意味でも、総会等における議決に関与したい、関与すべきと考えております。同時に、本会運営の詳細を知ってこそ、本会役員としての職務を果たすことができると考えております。

上記の背景をもとに、一人の都士会員としての責務、本会組織の役員としての職務を全うすべく、今回の本会代議員選挙に立候補することと致しました。



氏名 井上 裕次

年齢 55

所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部

勤務先名称 東京衛生学園専門学校

立候補の趣旨

この度代議員に立候補させていただきました、井上裕次と申します。

東京都は全国の中でも会員数は1・2位を争う大きな協会となっております。

現在はブロック化をさらに細分化し区市町村に分かれて活動も行われております。

このような現状の中、以前に比べ地域の会員間の意見交換も活発に行われております。

また、昨今の我々を取り巻く医療・福祉環境は大きく転換期を迎えており、必ずしも先行きが明るいものとは言えません。そのような時代を理学療法士がその職能を以て生き抜いていくことができるためには、本会からの国民や行政に対する発信も大変重要と考えます。

現場の会員の声をより正確にまた迅速に協会に届ける役目を担うのが代議員の職務と考え、立候補した所存です。



氏名 友清 直樹

年齢 46

所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部

勤務先名称 (株)PT-O-T-S-T. NET

立候補の趣旨

少子高齢社会が進む社会の中では、共に助け合い、誰もが安心して生活し続ける社会に向けて、理学療法士の責任と役割は大きくなると考えております。また、地域包括ケアシステムの実践には、東京都理学療法士協会や支部活動を通じて、産学官民の連携強化が重要と考えております。私が代議員に立候補した理由は、これからの社会に、地域に求められる理学療法を展開出来るよう、そして、区民に対して理学療法を通じて社会貢献が行えるように、東京都理学療法士協会会員としての責務をはたたく代議員に立候補いたしました。



氏名 金井 良

年齢 47

所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部

勤務先名称 専門学校東京医療学院

立候補の趣旨

私は2017年から東京都理学療法士協会の中央区支部活動をはじめ、地域活性局のの事業に携わってきました。地域活動を通じて支部会員の自己実現につながる経験が得られる豊富な機会を創出したいと考えております。地域住民への公益活動については負担の多さなど賛否両論あるかと思いますが、例えば通いの場に参加する高齢者に対し、健康講和や体操指導を行う機会を若手療法士が経験することで、所属施設内だけでは知ることのできない地域高齢者にとっての豊かな生活を知る契機となり、その方のQOL向上への真のニーズへの気づきが日々の臨床場面に反映される、といった支部会員からの感想も得られています。個人の職責ではなかなか体現できない、より療法士の可能性を広げる活動を都土会を通じて皆様と形にしていきたいと思っております。



氏名 陣内 裕成

年齢 40

所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部

勤務先名称 日本医科大学

立候補の趣旨

人生100年時代の健康づくりとして、自治体や企業などとセルフマネジメント支援に着目したプログラムの実装プロジェクトに複数関わっています。理学療法士などのリハビリテーション専門職は、公衆衛生の研究と実践、中でも地域で予防に関わっている者はわずかであり、これには現行の社会保障制度の大きく影響を感じています。

私は現在、日本医科大学医学部公衆衛生学教室の准教授で、日本理学療法士協会のイオン就労支援事業運営部会で、職域の理学療法士の活用と実証事業を部会長としても活動しています。その成果は厚生労働省のSAFEコンソーシアムアワードでゴールド賞を受賞しました。また、地域活動では、自身がプランナー・アドバイザーとして関わる千葉県山武市の転倒骨折予防プロジェクトが運動器の健康・日本賞で優秀賞を受賞しました。これらの過程では、リハビリテーション、理学療法に対する多くの期待を肌で感じる経験ができています。

リハビリテーションで用いる知見や技術は、生活や仕事のしやすさに役立つ知見や技術ばかりで、「元気な高齢者が増えていく地域づくり」に大いに貢献できると思っています。身近なところから機能回復に取り組める仕組みは、疾病予防の重要性もさることながら、多様な元気にあふれるワクワクした社会の達成に有力な選択肢のひとつになると信じています。このような地域や医療現場でのモデル事業づくりとその実装活動に関心のある会員は多く、協会活動の一つの柱にできると思います。

【協会・学会活動】

- 2023年～ 日本公衆衛生学会 地域リハビリテーションのあり方委員会 委員
- 2022年～ 日本理学療法士協会 イオン就労支援事業運営部会
- 2022年～ 東京都理学療法士協会 代議員
- 2019年～ 日本公衆衛生学会 若手の活動に関する委員会
- 2018年～ 日本疫学会 学術委員会
- 2017年～ 東京都理学療法士協会 文京区支部会
- 2017年～ 日本公衆衛生学会 代議員
- 2017年～ 日本疫学会 代議員

【職学歴】

- 2017年～ 日本医科大学医学部衛生学公衆衛生学
- 2015年～ 大阪大学大学院医学系研究科 博士課程
- 2013年～ 大阪大学大学院医学系研究科 修士課程
- 2007年～ 兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター 理学療法士



氏名 十河 洋行

年齢 45

所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部

勤務先名称 SOMPOケア

立候補の趣旨

はじめまして、十河洋行（そごう ひろゆき）と申します。
 私は2005年に理学療法士免許を取得し、総合病院、一般病院（訪問リハビリ）有料老人ホーム等でリハビリ業務を行ってまいりました。
 特にここ15年近くは介護保険分野での業務が中心で、直接的なりハビリ業務のみではなく、介護職の支援（理念、技術の教育・OJT）等も行ってまいりました。
 現在、介護業界では理学療法士も多く活躍されていますが、ご利用者様への直接的関わりのみではなく、介護職を支援することで介護の質を向上させることにも理学療法士のニーズは多くあると感じております。
 私は理学療法士協会は2021年の入会ということもあり、協会活動はほぼ実績がありません。
 今回の代議員選挙を始め、今後は協会活動にも尽力したいと思い、立候補致しました。
 また介護の分野で理学療法士が活躍できる場、職域の拡大、価値のさらなる向上にも努めていきたいと考えております。
 どうぞ宜しくお願い致します。



氏名 鳥飼 秀彦
年齢 49
所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部
勤務先名称 九段坂病院

立候補の趣旨

現在、千代田区の九段坂病院で働いていると鳥飼といいます。急性期～生活期のリハビリを行っている病院で、千代田区で地域リハビリテーション活動支援事業も行っています。介護予防の方にも力を入れているので、東京都の介護予防事業にも助力できればと考えています。また東京都千代田区支部で活動しており、千代田区内のセラピストのつながりを強めていきたいと考えています。



氏名 小磯 寛
年齢 45
所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部
勤務先名称 東京都立病院機構 東京都立荏原病院

立候補の趣旨

大田区支部（前身を含む）の立ち上げ時より約9年に渡り副支部長や事務担当として運営に携わり、地域内の理学療法士同士の顔の見える関係性構築や行政等の関係団体との連携、地域活動に尽力して参りました。また、地域リハビリテーション活動支援事業では区と協会の契約の元、円滑に事業が遂行されるよう現場と区や協会をつなぐ橋渡しを担い、事業を定着させてきました。

地域包括ケアシステム、災害対策、障がい者の就労支援、生活習慣病予防、子どもの健康サポート等々、地域にはさまざまな課題がありますが、これらの課題解決に理学療法士の力が寄与できる部分が多くあると感じています。引き続き代議員として協会の目指す方向性を仲間に伝え、また臨床や地域の声を協会に届け、地域で理学療法士が活躍できる環境の整備にさらに努め、都民・区民の健康に資する支部運営を推進したく、代議員に立候補致します。



氏名 鈴木 元太

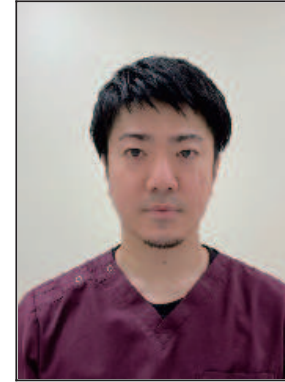
年齢 36

所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部

勤務先名称 ライフ・エクステンション研究所 付属 永寿総合病院

立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会代議員選挙に立候補させていただきます、鈴木と申します。普段は急性期の総合病院に勤務しております。若輩者ではございますが、現場の声を協会に届けていけるように頑張っていこうと考えております。よろしくお願ひします。



氏名 脇田 洋平

年齢 36

所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブロック部

勤務先名称 日本大学病院

立候補の趣旨

私は14年間千代田区の病院に勤務する傍ら、スポーツ障害に対する予防活動や啓発活動を行ってきました。ここ数年はコロナ禍の影響もあり、緩和傾向にありますが転倒予防や健康増進を含めた地域活動の減少を感じておりました。また教育面では研修会等もWebで開催されることが多くなったこと、SNSの普及等によって徒手を中心としたhands-onでの教育機会の減少やセラピスト同士の交流する機会も減少しております。このような環境の中で、理学療法士協会として若手セラピストの育成であったり、地域活動や社会貢献、協会の普及活動に対し、どのような役割を果たしていくのが理学療法の活性化や地位向上、理学療法士協会の発展のために重要であり、問われることかと思ひます。そこで臨床現場の目線から、現場の意見を吸い上げ、協会の活動に対し意見を伝えることや私自身が情報を得ていくことに必要性を感じ、今回立候補させていただきました。理学療法士協会の発展と組織強化に尽力していきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



氏名 石塚 亮平
年齢 34
所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブ
ロック部
勤務先名称 (株)PT-O-T-S-T. NET

立候補の趣旨

私は、大田区支部の部員として研修会の運営、地域活動や介護予防事業などの振興に携わって参りました。現在、理学療法士は地域包括ケアシステムを担う専門職として期待されています。一方、課題も多く、今後は市区町村とさらに連携を強化することが求められています。東京都理学療法士協会がより一層、都民の健康増進に寄与する組織となりますよう、これまでの経験を活かして貢献したく、この度の代議員に立候補させていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。



氏名 新田 佳央
年齢 35
所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブ
ロック部
勤務先名称 ライフ・エクステンション研
究所 付属 永寿総合病院

立候補の趣旨

引き続き代議員として東京都理学療法士協会の運営に貢献することができればと思っています。



氏名 高 哲成

年齢 33歳

所属ブロック 区中央部・区南部・島しょブ
ロック部

勤務先名称 ライフ・エクステンション研
究所 付属 永寿総合病院

立候補の趣旨

引き続き、東京都理学療法士協会代議員として、都市会活動へ協力したいと考えております。

区東北部・東部ブロック

立候補者一覧



氏名 酒井 克也

年齢 35

所属ブロック 区東北部・区東部ブロック部

勤務先名称 東京都立大学健康福祉学部

立候補の趣旨

東京都立大学の酒井克也と申します。この度は東京都の代議員に立候補させていただきます。

私は昨年から東京都立大学に着任し、教育・研究活動を実施しております。東京都理学療法士協会では新人教育部局として研修会の運営を実施してまいりました。引き続き新人教育部局にて円滑な運営を実施していき、受講者にとって新人教育を受けやすい環境を整えていきたいと考えております。

加えて、東京都理学療法士協会の運営が円滑に進むよう尽力したいと考えております。よろしくお願いたします。



氏名 笠原 剛敏

年齢 54

所属ブロック 区東北部・区東部ブロック部

勤務先名称 日本私立学校振興・共済事業
団 東京臨海病院

立候補の趣旨

急性期医療の病院に勤務し、区東北部・区東部ブロック部の江戸川区支部長として、現在、従事させて頂いております。

東京都理学療法士協会（以下都士会）が公益社団法人として、社会的存在価値が高めるとともに、行政・地域社会からより一層、認知・信頼される組織となるため、そして職能団体として、都士会会員の知識・技能向上につながる運営の適正に寄与したく、代議員に立候補させて頂きました。



氏名 石田 茂靖

年齢 40

所属ブロック 区東北部・区東部ブロック部

勤務先名称 森山脳神経センター病院

立候補の趣旨

これまで3期に渡って東京都理学療法士協会の代議員として活動してきました。多くの課題を抱えていると思いますが、代議員として自分にできることを考え、行動していきたいと考えております。よろしくお願い致します。



氏名 田畑 稔

年齢 60

所属ブロック 区東北部・区東部ブロック部

勤務先名称 東京保健医療専門職大学

立候補の趣旨

立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会 区東北部・東部 代議員選挙へ立候補致しました田畑稔と申します。これまでに東京都区中央部・南部・島しょ部の急性期病院22年、その後大学教員として16年勤務しております。これまで、日本理学療法士協会において、診療ガイドライン作成委員や地域包括対策本部コアコンピテンシー検討部会委員、日本理学療法士協会学会連合において編集委員会査読委員、研究安全・学術倫理委員会 審査員の他、日本循環器理学療法学会等の学術活動を中心に活動して参りました。現在は、2020年、55年振りの高等教育機関として設置された専門職大学の設置完成へ注力しながら、2022年より東京都理学療法士協会、地域活性局区東北部・区東部ブロック部世話人を拝命致しております。

私は、現状の東京都区部における課題として、

- ・今後、東京都区部においても進展が予想されている少子高齢化対策
 - ・少子化に伴い理学療法士のなり手不足が懸念されている後継者人材の確保
 - ・人口構造の高齢化に伴う臨床現場における疾病構造の変化（内部障害対象者の増加）
 - ・理学療法士としてキャリアアップするためのシームレスな卒前教育と卒後教育の連携
 - ・卒後においても理学療法士としてのコンピテンシーを習得できるキャリア形成の仕組み
- 以上のことについて、微力ながらお役に立つことができればと思い、区東北部・東部 代議員選挙へ立候補させていただきます。

東京都理学療法士協会会員の皆様、東京都在住の皆様の声を大切にして、活動させていただきますので、何卒、どうぞよろしくお願い申し上げます。

西多摩・南多摩ブロック

立候補者一覧



氏名 長 正則

年齢 46

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 高木病院

立候補の趣旨

急性期病院での臨床活動や養成校非常勤講師をしています。
支部では講習会の企画と運営を担当。
2018年4月から2020年3月まで補欠代議員、
2020年4月から現在まで代議員、
2023年度は臨時総会議長をつとめました。
東京の西多摩から会員の皆様の意見を協会に届けます。
皆様どうぞよろしくお願いいたします。



氏名 柴崎 大介

年齢 46

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 暁 あきる台病院

立候補の趣旨

この度、代議員に立候補させていただきます柴崎大介と申します。
平成28年度より代議員を務めさせて頂いております。
平成23年より西多摩・南多摩ブロック世話人として活動してきました。
平成29年度からは西多摩・南多摩ブロック部員、スポーツ担当として活動をしていました。
現在は、東京都理学療法士協会、地域活性局の西多摩南多摩ブロック部員として活動をしています。
令和4年より代議員代表を務めさせて頂いております。
少しでも西多摩・南多摩地域の意見を反映できるよう尽力できればと考えています。
宜しくお願い申し上げます。



氏名 吉川 和孝

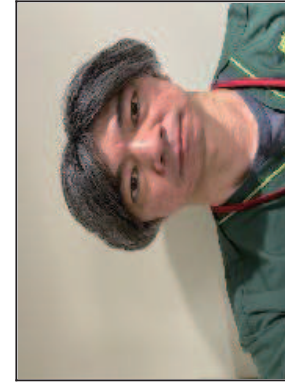
年齢 32歳

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 八王子山王病院

立候補の趣旨

平成26年 理学療法士免許取得
平成30年 認定理学療法士取得（運動器・呼吸）
私は理学療法士になり、10年目になります。普段は病院で理学療法士として勤務しています。昨今、理学療法士として働いていくことを不安視されている方が増えていると感じています。またその不安をSNS等で煽る事も増えており、ネガティブな事や発言を目にする事も増えてきました。私自身、実習教育や新人教育に携わる事も多く、学生や新人理学療法士の不安などを多く聞いてきました。その不安を少しでも払拭したいと考えるようになりました。ちょうどその頃に認定理学療法士取得や学会活動等を通じて、理学療法士協会での活動に興味を持ちました。また個人単位で行えることや職場単位で行えることに加え、職能団体で行えることに携わりたいと考えるようになりました。また所属施設、所属法人内で新生涯学習制度を推進している立場にもあるため、東京都市会やブロックでの活動においても、新人理学療法士、若手理学療法士、また中堅以降の理学療法士に向けて推進できるように努めていきたいと考えています。



氏名 金森 宏

年齢 48

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 みなみ野病院

立候補の趣旨

東京都理学療法士協会西多摩・南多摩ブロック代議員に引き続き立候補いたします。医療法人永生会という八王子の地域医療を支えるという理念の中、外来部門で15年、通所リハビリテーションで5年務めてきました。また、市の相談業務や検診、講師活動等にも携わる機会を得てきましたが、その中、私たち理学療法士は何ができるか、何を行わなければならないのかということを考え続けてきました。今回の診療・介護報酬の改定は、より地域と密接に繋がる医療介護の連携を求められると共に理学療法士の専門性が問われる内容になったと考えます。ブロックの活動を通し、情報を共有しながら理学療法士としての価値観を高めていきたいと考えております。何とぞよろしく願いいたします。



氏名 倉田 考徳

年齢 46

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 南多摩病院

立候補の趣旨

令和6年東京都理学療法士協会代議員改選に伴い、この度立候補致します。

超高齢者が急速に増加し続けているなかで、理学療法士の社会的ニーズが高まり、私たち理学療法士は地域包括ケアシステムの構築に励んで参りました。そのような状況で、4年以上に渡るコロナ禍を経験し、社会が大きく転換してしまいました。

コロナ禍は高齢者の社交の場や、生きがいの場を奪いました。新型コロナウイルス感染症が5類になった現在も社会参加の場を失った方が多いことを実感しています。学術的にも自宅に引きこもった高齢者の体力は奪われ、潜在的虚弱高齢者が急増していると言われています。

この社会の大転換は、これまで構築してきた地域包括ケアシステムを根幹から崩してしまうのではないかと恐怖を感じてなりません。

このコロナ禍で弱ってしまった高齢者の活力を取り戻すには、やはり理学療法士の力が不可欠だと思います。また、理学療法士の活躍は、身体機能に着目した理学療法業務だけではなく、地域包括ケアシステムの中核を成し、社会活動を押し上げることも重要であると思います。

そのために、理学療法士は組織団体として、より強固になる必要があると思います。私は東京都で活躍される理学療法士のために少しでもお役に立ちたいと思い、この度代議員の立候補に至りました。

微力ですが、東京都での活動や南多摩圏域での活動で経験したことを生かして、理学療法士全体が強固な結束をするために、今後も尽力できれば幸甚だと考えています。



氏名 永見 直明

年齢 46

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 多摩丘陵リハビリテーション病院

立候補の趣旨

西多摩・南多摩ブロック部及び町田市支部にて活動を続けております。

西多摩・南多摩ブロック部や町田市支部において、会員からの意見があった際には、東京都理学療法士協会へ声を届けるために、今回立候補させて頂きたいと思っております。

よろしくお願い致します。



氏名 内田 学

年齢 49

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 東京医療学院大学

立候補の趣旨

東京医療学院大学の内田学と申します。この度、東京都理学療法士協会代議員選挙に立候補させていただきます。現在は、多摩市支部支部長を拝命しており、小さいながらも地区の皆様と連携し、医療防災訓練や若手理学療法士の育成に向けた研修会などを開催してまいりました。この地区での活動を通じて、これまで以上に西多摩・南多摩ブロックや東京都理学療法士協会の中で活動していくことの意義を痛切に感じています。本土会は執行部の皆様を中心に凝集性が非常に高く、この先も、他の土会の規範となるべく魅力的な活動が展開できるものと確信しております。微力ながら、私自身も土会活動に参画していきたいと考えており代議員に立候補させていただきます。若輩者ではございますが、よろしくお願い申し上げます。



氏名 風間 広行

年齢 41

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 平川病院

立候補の趣旨

今回、東京都理学療法士協会の代議員に立候補致しました平川病院の風間広行です。2016年から代議員を務めさせて頂いております。精神科分野での理学療法に従事し、新人教育、卒後教育、学生指導に関わっています。

引き続き、代議員を通じて、理学療法の卒後教育や地域の情報を代議員の先生方と共有し意見交換をしながら、現場の声を協会に届ける橋渡しする役割を担っていきたいと考えます。宜しくお願い致します。



氏名 佐藤 譲司

年齢 48

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 多摩リハビリテーション学院
専門学校

立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会代議員に立候補させていただきました、佐藤譲司と申します。これまで公益社団法人東京都理学療法士協会西多摩南多摩ブロック世話人として活動や第41回関東甲信越ブロック理学療法士学会企画局次長なども経験させていただいております。勤務先は多摩リハビリテーション学院専門学校にて理学療法学科長を務めさせていただいております。学生との対話の中で、理学療法士協会への興味や活動内容、組織についての解釈が希薄である点は我々教員の広報活動が怠惰であることも伺えます。代議員になりましたら、これまで以上に学生はじめ地域の臨床の先生方の声を拾い、縦と横のつながりを強固にすることにより、今まで以上に活動しやすい環境設定が行えるようご協力できればと存じております。どうぞ、よろしく願いいたします。



氏名 濱田 賢二

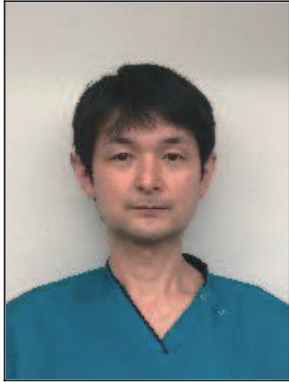
年齢 44

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 平川病院

立候補の趣旨

この度、引き続き代議員に立候補させて頂きました平川病院の濱田です。私は西多摩南多摩ブロック部の部員として現場にとって学びのある研修会や学術集会の企画・運営に携わせて頂いております。西多摩南多摩ブロックの活動も東京都理学療法士協会もまだまだ現場との間に距離があると感じております。現場との橋渡しとなれるよう努めてまいりたいと思います。宜しく願い致します。



氏名 工藤 弘之
年齢 46
所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部
勤務先名称 大久野病院

立候補の趣旨

これまで東京都理学療法士協会の活動は、障害福祉部や西多摩南多摩ブロック部の活動、地域包括ケアシステム推進委員等の活動に携わってまいりました。各支部での活動も盛んになってきている中で、より地域の会員の皆様の声を反映できるような活動をさせていただきたいと思っております。よろしく願い申し上げます。



氏名 河野 博之
年齢 41
所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部
勤務先名称 大久野病院

立候補の趣旨

西多摩・南多摩ブロックの代議員に立候補いたしました。私は 2015 年より当ブロックに関わらせて頂き活動しています。有資格者が年々増加する現在の状況において、私たち理学療法士が社会の多様なニーズに応えるには協会の活動が重要であると考えています。代議員になり、一人でも多くの会員の声を協会に届け、東京都理学療法士協会一体となって、社会に貢献できるよう努めて参ります。



氏名 青木 賢宏

年齢 43

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 八王子保健生活協同組合 城山病院

立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会の代議員に立候補いたします。私はこれまで医療機関において回復期リハビリテーション病棟や療養病棟での臨床、実習生や職場スタッフに対する臨床教育、そして学術活動などを行ってきました。

2020年より代議員となってから協会活動についてより多くのことを知りました。近年、地域包括ケアをはじめ社会が理学療法士に求めることは多岐にわたっています。それらに応えるためには理学療法士の質の向上は欠かせないとより強く考えるようになりました。理学療法士の質の向上には、臨床教育が重要であるものの、新人理学療法士に対する教育には様々な配慮が必要な状況です。今後の教育体制、卒前教育と卒後教育をシームレスに行うこと、卒後教育の充実などの課題に向き合い、東京都理学療法士協会の活動に貢献したいと考えています。よろしくごお願い申し上げます。



氏名 佐藤 文雄

年齢 47

所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部

勤務先名称 羽村三慶病院

立候補の趣旨

西多摩南多摩ブロック部より代議員に立候補させていただきます佐藤文雄と申します。

私は、回復期リハビリテーション病棟、医療療養病棟、外来リハビリテーション、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションを有する医療機関に勤務し、管理業務と臨床業務をおこなっております。市内の介護予防事業、健康増進事業などにも職場や支部として関わっております。

地域や行政との関わりを通して、地域には理学療法士の活躍の場やニーズが多くあることを感じており、活躍の場はさらに広がっていくと考えられます。

我々理学療法士の出来る事や専門性等を地域や行政などに発信していき、さらに我々理学療法士の活躍できるフィールドを拡大していきたいと考えております。

支部事業、地域事業などの準備・運営は、現状自身の休みや就業時間外の時間を使用している者が少なからず存在していると思われま。また、予算立てできない事項も多く、労力に応じた対価が得られず、責任感や自身の経験の為という考えのもとと事業の準備や運営に関わってくださっている都士会員は多いと思われま。

一方で我々理学療法士の働き方においては、コロナ禍以降、効率性、ライフワークバランス重視の傾向が強まってきているように感じています。

職場では効率性の追求、残業時間の短縮が求められる中、都士会では士会事業や支部事業、地域事業を推進していくことが求められています。

若手の都士会員においては、いろいろなことにチャレンジをしたいと考えていても、労力、時間、対価を加味し、割に合わないと思え、興味はあるけど踏み出せないという者が多い現状にあると感じております。

私は代議員として、現代に見合った労力や対価で、都士会、支部、地域事業等が展開され、若手士会員がやりたことに積極的にチャレンジできるような都士会となることを目指していきたいと考えております。そのために、都士会や行政、地域などの架け橋となるべく、都士会員の思いや希望を都士会に届け、理学療法士の可能性を地域に発信していきます。



氏名 市川 富啓
年齢 43
所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部
勤務先名称 八王子保健生活協同組合 城山病院

立候補の趣旨

今回、東京都理学療法士協会の代議員選挙に立候補いたします城山病院の市川富啓と申します。この度、初めての代議員選挙の立候補になります。私たち理学療法士は、対象者とそのご家族が住み慣れた「地域」で継続して生活ができるように、医療・介護などの多岐にわたる分野から関わっています。これまでの病院での勤務経験、また通所・訪問リハ勤務経験を活かし、対象者が暮らす「地域」での理学療法士に求められることや、各分野で勤務するスタッフの声を協会運営やブロック活動とつなげられるように関わりたいと考えております。



氏名 黒原 祐樹
年齢 35
所属ブロック 西多摩・南多摩ブロック部
勤務先名称 多摩リハビリテーション病院

立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会代議員に立候補しました多摩リハビリテーション病院の黒原祐樹です。令和2年度より活動させていただきましたが、まだまだわからないことが多いと感じました。会員の意見を反映させることや協会の声を皆様へ届けることを心がけていきます。毎年10,000人以上が理学療法士になる現代において、会員だけでなく非会員にも理学療法士協会の活動に興味関心をもってもらうために西多摩・南多摩ブロック代議員として力を尽くして取り組みたく立候補します。

北多摩ブロック

立候補者一覧



氏名 宮田 恒徳
年齢 52
所属ブロック 北多摩ブロック部
勤務先名称 高見澤整形外科クリニック

立候補の趣旨

急性期、回復期病院、そして地域のクリニックで30年間、臨床で理学療法に取り組んできた。治療、教育、管理運営など様々な業務を通じて今後最も進展が危惧されるものは教育である。
そこで今後も増える理学療法士の教育に組織として取り組めるような提案をしていきたいと考えたことが代議員に立候補する趣旨である。



氏名 堀 健太郎
年齢 43
所属ブロック 北多摩ブロック部
勤務先名称 附属榊原記念病院

立候補の趣旨

この度、東京都理学療法士協会代議員に立候補させていただきました榊原記念病院の堀健太郎と申します。
令和3年から東京都理学療法士協会の組織運営検討委員会委員、令和4年より東京都理学療法士協会北多摩ブロック代議員を拝命しておりますが、それらの活動を通じて都士会活動の活性化の重要性を改めて感じております。高齢社会における地域包括ケアの実現、地域連携の強化および健康寿命の延伸のためには、関連学会や他の職能団体との連携を含めた日本理学療法士協会の活動に加えて、各都道府県レベルでの士会活動の活性化が重要と考えております。また、我々中堅世代の理学療法士が積極的に都士会活動に参画し、さらなる次世代に繋いでいくことが、職能団体として成熟、ひいては理学療法士の社会的認知度や地位向上に寄与すると考えております。
引き続き東京都理学療法士協会会員の皆様、東京都民の皆様に貢献できる都士会活動に関わりたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



氏名 寄本 恵輔

年齢 46

所属ブロック 北多摩ブロック部

勤務先名称 国立精神・神経医療研究センター病院

立候補の趣旨

2024年の東京都理学療法士協会代議員選挙における立候補の趣旨を下記の通り申し上げます。
理学療法士としてのキャリアを通じ、私は患者さん一人ひとりの生活の質の向上に貢献することを心がけて参りました。2016年6月より東京都理学療法士協会の代議員を務めており、この間、私たちの専門職の発展と社会への貢献を目指し、多岐にわたる活動に取り組んで参りました。しかし、代議員としての重要な役割の一つである執行部の監視において、まだ十分な成果を上げられていないと自覚しています。この課題に真摯に向き合い、改善するために再び立候補することを決意いたしました。

私の経歴は、2012年4月から東京都理学療法士協会北多摩ブロックのブロック世話人として、地域の理学療法士の皆様との連携を深め、専門職としての質の向上に努めてきました。2015年4月からは小平リハビリテーション協議会の会長を務め、地域医療の充実に寄与しています。2023年4月からは小平市在宅医療介護連携推進協議会の幹事として、在宅医療と介護の連携強化に取り組んでいます。

これらの経験を生かし、私は東京都理学療法士協会の更なる進化と、会員の皆様の権利と福祉の向上に貢献することを目指します。具体的には、執行部の透明性の向上、会員の皆様からの意見や要望を直接反映するためのコミュニケーションの強化、そして理学療法士としての専門性と品質の向上を支えるための研修や教育プログラムの充実を図ることです。

私たちの専門職は、人々の健康と福祉に貢献する重要な役割を担っています。この責任を全うし、理学療法士としての誇りを持って職務にあたるためにも、協会の進化と会員サービスの向上には絶え間ない努力が必要です。私は、これまでの経験と実績を基に、皆様の支援と信頼を得て、この重要な役割を果たしていく所存です。

ご支援いただけますようお願い申し上げます。



氏名 房村 遼

年齢 29

所属ブロック 北多摩ブロック部

勤務先名称 訪問ステーションてとと小平

立候補の趣旨

2020年から北多摩ブロックの代議員を継続し、2023年度から東京都理学療法士協会の世話人を担っております。次年度もお力添えできればと思います、立候補いたしました。よろしくお願いいたします。



氏名 柳堀 明久

年齢 43

所属ブロック 北多摩ブロック部

勤務先名称 小金井太陽病院

立候補の趣旨

小金井市内の地域活動を会員、会員外、都民へ周知する為。
他地域の活動を参考にし小金井市に活かす為。

※掲載内容（趣旨文や写真）はすべて立候補者からの
申請内容のまま載せております。